

問1 鹿児島県の農業の特色について、農業産出額の構成や主な生産物の背景を踏まえて述べた文として、最も適当なものはどれですか。（2016年福岡県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 温暖な気候を利用した稲の二期作が古くから行われており、農業産出額における米の割合が最も高い。 | 2. 広大な平地と冷涼な気候を活かした大規模農業が盛んで、乳牛などの酪農やてんさい、じゃがいもの生産が中心である。 | 3. シラス台地などの地形的条件もあり、豚や肉用牛、ブロイラーといった畜産の産出額が全体の約6割を占めている。 | 4. 首都圏に近い立地を活かした近郊農業が発達しており、レタスやピーマンなどの野菜の生産額が畜産を大きく上回っている。 |
|---|---|---|---|

問2 鹿児島県の農業産出額は約4435億円と非常に高く、そのうちの約2837億円が畜産によって生み出されています。このように畜産の割合が極めて高い背景にある、この地域の自然環境の説明として最も適切なものはどれですか。（2019年 埼玉県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 火山噴出物が積もったシラス台地が広がり、水持ちが悪く稲作に不向きであったため。 | 2. 季節風の影響を強く受けるため、寒冷な気候に強い作物の栽培が優先されたため。 | 3. 平野が少なく山がちであるため、急斜面を利用した果樹栽培が中心となったため | 4. 年間を通して温暖で降水量が多く、二期作などの米づくりに適していたため。 |
|--|--|---|--|

問3 北西太平洋に位置する熱帯低気圧のうち、最大風速が一定以上になったものを台風と呼びます。この台風が日本の九州・沖縄地方に及ぼす影響と人々の対応について述べた文として、正しいものはどれですか。（2016年 大分県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 一年を通じて発生し、冬には大量の降雪をもたらすため、屋根の傾斜を急にすることなどの建築様式がとられている。 | 2. 突発的に発生する地殻変動が原因であり、大規模な津波を引き起こす可能性があるため、高い防潮堤が築かれている。 | 3. 活動を休止していた火山が急に噴火することで発生し、農作物に深刻な灰害をもたらすため、防災ネットが活用されている。 | 4. 夏から秋にかけて接近することが多く、強風や大雨による自然災害をもたらすため、事前の備えが重視されている。 |
|--|--|---|---|

問4 那覇市などの地方中心都市において、夜間の常住人口よりも昼間の人口の方が多くなる現象が見られます。ある統計によると、那覇市の夜間人口は約31.9万人ですが、昼間人口は約35.0万人に達しており、昼夜間人口比率が100%を大きく上回っています。このような現象が起こる主な要因として最も適切な説明を選んでください。（2018年 沖縄県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|------------------------------------|--|---|
| 1. 周辺の市町村から、仕事や学びのために多くの人々が通勤・通学してくるため | 2. 出生率が高く、年少人口の割合が他の市町村に比べて著しく高いため | 3. 県外や海外から訪れる多くの観光客が、日中に市内の観光スポットに滞在するため | 4. 中心部での地価高騰を避けるため、夜間だけ市外の宿泊施設を利用する人が多いため |
|--|------------------------------------|--|---|

問5 1960年代の北九州市は、重化学工業の発展に伴って深刻な環境問題に直面しました。この状況を克服し、現在は環境モデル都市として知られるようになるまでに行われた取り組みの説明として、最も適切なものはどれですか。（2017年 長野県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 地震や津波などの自然災害に備え、沿岸部の工場地帯を解体して内陸部へ居住区を移した。 | 2. 市民、企業、行政が互いに協力し合い、汚染物質の排出規制や技術開発によって改善を進めた。 | 3. 全ての工場を市外へ移転させることで、工業都市から観光都市への全面的な転換を図った。 | 4. 二酸化炭素の排出を抑えるため、太陽光発電などの再生可能エネルギーのみを全産業の動力とした。 |
|--|--|--|--|

問6 那覇市の気候統計における気温と降水量の特徴について、札幌市、松本市、高松市、福岡市と比較した記述として正しいものを選択してください。（2024年 栃木県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 南西諸島に位置するため、1月の平均気温が札幌市や福岡市を下回る月があり、冬の乾燥が非常に激しい。 | 2. 1月と7月の月平均気温の差が松本市よりも大きいことが、亜熱帯に近い那覇市の気候の大きな特徴である。 | 3. 日本の最南端に位置するため、年平均気温は福岡市よりも高いが、年間の総降水量は瀬戸内の高松市よりも少ない。 | 4. 梅雨や台風の影響により年間降水量は多い傾向にあるが、海洋の影響を受けるため、気温の年較差は内陸の松本市より小さい。 |
|---|--|---|--|

問7 九州地方において肉用牛の産出額が非常に高い背景には、南九州を中心に広がる地形的要因があります。火山噴出物が積み重なってできたこの台地は、水持ちが悪く稲作に不向きであったため、古くから畜産業や畑作が発展してきました。この台地の名称として適切なものはどれですか。（2021年 神奈川県公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|----------|---------|----------|
| 1. 牧之原台地 | 2. 武蔵野台地 | 3. 根釧台地 | 4. シラス台地 |
|----------|----------|---------|----------|

問8 関東地方の卸売市場におけるきゅうりの出荷状況を見ると、福島県産などは夏場に供給のピークを迎えるのに対し、宮崎県産は11月から翌年5月にかけての供給量が多くなっています。宮崎県がこのような出荷時期の調整を行う主な理由として、最も適切な説明はどれですか。（2022年 宮城県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------------------------------------|--|--|--|
| 1. 消費地である関東地方までの輸送コストを、冬場の方が安く抑えられるため | 2. 冬の乾燥した気候を利用することで、農薬の使用量を抑えた栽培が可能になるため | 3. 夏場に発生しやすい台風の被害を避けるために、栽培時期を冬に限定しているため | 4. 他の産地の出荷が少ない時期に販売することで、高い価格での取引を狙うため |
|---------------------------------------|--|--|--|

問9 鹿児島県における豚の飼育状況について、1970年代から2010年代にかけての変化を説明した文として、適切なものはどれですか。（2015年 兵庫県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|------------------------------------|---|
| 1. 飼育戸数は横ばいだが、一戸あたりの飼育頭数が減ったため、生産効率が低下した。 | 2. 飼育戸数が減少する一方で、一戸あたりの飼育頭数が増加し、経営規模が拡大した。 | 3. 飼育戸数と飼育頭数がともに減少し、県全体の生産体制が縮小した。 | 4. 飼育戸数が急増したことにより、一戸あたりの飼育頭数が制限されるようになった。 |
|---|---|------------------------------------|---|

問10 長崎県の海面養殖業に関する2008年から2013年までの統計データにおいて、生産額は200億円台、生産量は2万トン前後で推移しています。この期間における長崎県の養殖業の特徴を説明した文として、適切なものはどれですか。（2017年 京都府公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. ぶりやまだい、まぐろ、ふぐなど多種多様な魚種を安定して生産しており、全体として一定の生産規模を維持している。 | 2. 養殖技術の向上によって生産量が急増したため、供給過剰となり生産額は年々大幅に減少している。 | 3. ふぐの生産だけに特化した産業構造となっており、他の魚種の生産はほとんど行われていない。 | 4. 1トンあたりの単価が非常に安価な魚種ばかりを生産しているため、生産量は多いが生産額は10億円を下回っている。 |
|---|--|--|---|

問11 九州地方の各県について述べた統計資料において、地熱発電量が「879」と他の県に比べて突出して高く、人口密度が約181.7人/km²である県に該当するものとして、最も適切なものを選択してください。（2020年 和歌山県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|--------|--------|---------|
| 1. 大分県 | 2. 福岡県 | 3. 宮崎県 | 4. 鹿児島県 |
|--------|--------|--------|---------|

問12 九州地方の北部に位置し、九州地方において最も人口が多い県の県庁所在地である都市として正しいものを、次のうちから選びなさい。（2024年 秋田県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|--------|---------|---------|
| 1. 福岡市 | 2. 熊本市 | 3. 北九州市 | 4. 鹿児島市 |
|--------|--------|---------|---------|